



# 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月3日

上場会社名 日本精工株式会社  
コード番号 6471

上場取引所 東証一部・大証一部  
(URL <http://www.nsk.com>)

代表者 (役職名) 代表執行役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役経理部長

(氏名) 朝香 聖一  
(氏名) 斉藤 佳男  
TEL (03) 3779-7060

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	182,853	5.1	14,794	0.1	14,441	5.1	8,756	4.5
19年3月期第1四半期	174,050	18.3	14,778	82.8	13,741	80.5	8,379	48.4
19年3月期	717,225		62,383		57,595		34,853	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	16 20	16 19
19年3月期第1四半期	15 52	15 50
19年3月期	64 53	64 47

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	830,868	296,331	33.8	520 21
19年3月期第1四半期	742,916	251,723	32.2	443 16
19年3月期	815,788	276,727	32.2	485 62

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	14,936	△8,405	△12,828	68,682
19年3月期第1四半期	14,850	△9,022	△5,426	52,148
19年3月期	64,153	△64,600	20,929	73,319

## 2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

平成19年3月期決算短信発表時 (平成19年5月11日) に公表いたしました平成20年3月期連結業績予想 (中間期・通期) につきましては、変更ありません。

(ご参考)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	360,000	3.1	31,000	3.3	28,000	0.9	17,500	1.3	32 38
通期	745,000	3.9	68,000	9.0	63,500	10.3	39,000	11.9	72 17

## 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 有  
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 有  
(注) 詳細は5ページを参照して下さい。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期の日本経済は、個人消費の持ち直しや企業収益の改善による設備投資の増加などにより、緩やかな拡大基調となりました。米国は住宅投資の低迷が継続しているものの、設備投資等が好調で景気は安定的な動きとなりました。欧州はユーロ圏や英国で景気回復が続きました。アセアン諸国では、タイの景気は内需の停滞により弱い動きとなりましたが、シンガポール、マレーシアなどで景気の拡大が続きました。中国は固定資産投資の伸びなどで景気拡大を続けており、韓国や台湾でも景気は緩やかに拡大しました。

当社グループの事業領域におきましては、精密機器関連製品が、半導体・液晶製造装置向け需要低迷の影響を受けましたが、産業機械軸受や自動車関連製品につきましては、グローバルな景気拡大や中国・インド等新興市場の伸びにより、世界各地域の工場は概ね高水準の生産を続けました。

このような状況のもとで、当社グループは「トータル・クオリティーにおいて業界 No. 1 の会社になる」ことを中期ビジョンとして掲げ、規模の拡大に偏ることなく、強い会社作りを目指して体質強化と成長戦略に取り組んでおります。

この結果、当第 1 四半期の売上高は 1,828 億 53 百万円と前年同期に比べ 5.1%の増収となりました。利益面につきましては、産業機械軸受や自動車関連製品の物量増効果、為替レートが円安に推移したことによる輸出採算の改善などはありましたが、精密機器関連製品の販売減、税制改正に伴う減価償却費の増加、販管費の増加により、営業利益は 147 億 94 百万円と前年同期比横ばいとなりました。

経常利益は 144 億 41 百万円となり、前年同期に比べ 5.1%の増益となりました。特別損失に、関係会社株式売却損 1 億 64 百万円を計上し、税金費用及び少数株主利益を加味した後の四半期純利益は 87 億 56 百万円と前年同期に比べ 4.5%の増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りです。

#### ① 産業機械軸受

売上高は、日本では鉄鋼向けは減少しましたが、工作機械向け、建設機械向け、アフターマーケット向け等が堅調でした。米州では、電機向けや一般機械向け、建設機械向けが増加しました。欧州では、風力発電向けや電機向けが増加しました。アジアでは、アセアンや韓国の電機・情報機器向けが減少しましたが、中国では工作機械向け、一般機械向け、アフターマーケット向けなど総じて好調でした。

これらに為替変動による増加が加わり、産業機械軸受の売上高は 565 億 62 百万円（前年同期比 8.8%増）となりました。営業利益は、物量増効果などにより 73 億 20 百万円（前年同期比 12.4%増）となりました。

#### ② 自動車関連製品

自動車軸受の売上高は、日本では、輸出向けを中心とした自動車生産台数増加の影響やハブユニット軸受の拡販により増加しました。海外は、中国で日系及び地場自動車メーカー向けハブユニット軸受が増加しました。

自動車部品の売上高は、日本では、高出力タイプ電動パワーステアリングが大幅に増加したほか、オートマチック・トランスミッション用部品も好調でした。米州は日系自動車メーカー向けのステアリングコラムが増加しました。欧州では高出力型パワーステアリングは増加しましたが、採用車種のモデルチェンジに伴い従来型電動パワーステアリングが大幅に減少しました。

これらに為替変動による増加が加わり、自動車関連製品の売上高は 1,032 億 21 百万円（前年同期比 5.7%増）となりました。営業利益は、円安による輸出採算の改善や外部調達コスト削減などにより 62 億 88 百万円（前年同期比 6.0%増）となりました。

### ③ 精密機器関連製品

売上高は、日本では工作機械向けや一般産業向けが堅調に推移しましたが、半導体関連向けが減少しました。欧州、アセアン、中国では工作機械向け等が好調でしたが、米州は半導体関連向けやアフターマーケット向けが減少しました。これらに加えて、客先の投資時期見直し等により、液晶カラーフィルター製造用露光装置が減少した結果、精密機器関連製品の売上高は 163 億 93 百万円（前年同期比 9.7%減）となりました。

営業利益は、販売・生産の減少などにより 18 億 21 百万円（前年同期比 29.7%減）となりました。

### ④ その他

その他部門の売上高は、外販向け鋼球の増加などにより 122 億 59 百万円（前年同期比 6.2%増）となりました。営業利益は、労務費の増加や税制改正に伴う減価償却費の増加などにより、5 億 74 百万円（前年同期比 23.5%減）となりました。

所在地別セグメントの業績は次の通りです。

#### ① 日本

産業機械軸受の売上高は、鉄鋼向けが減少しましたが、工作機械向け、建設機械向け、アフターマーケット向け等は堅調でした。自動車関連製品は、軸受は、輸出向けを中心とした自動車生産台数増加の影響やハブユニット軸受の拡販により増加しました。自動車部品は、高出力タイプ電動パワーステアリングが大幅に増加したほか、オートマチック・トランスミッション用部品が好調でした。精密機器関連製品は、工作機械向けや一般産業向けが堅調に推移しましたが、液晶カラーフィルター製造用露光装置及び半導体関連向けが低迷しました。

この結果、日本の売上高は 1,294 億 44 百万円（前年同期比 3.2%増）となりました。営業利益は、産業機械軸受や自動車関連製品の物量増効果、為替レートが円安に推移したことによる輸出採算の改善などはありませんでしたが、精密機器関連製品販売減、税制改正に伴う減価償却費の増加、販管費の増加などにより 104 億 99 百万円（前年同期比 3.9%減）となりました。

#### ② 米州

産業機械軸受の売上高は、電機向けや一般機械向け、建設機械向けが増加しました。自動車関連製品は、軸受が米国のトラック、ミニバン需要低迷の影響を受けて減少しましたが、自動車部品は、日系自動車メーカー向けのステアリングコラムが増加しました。精密機器関連製品は半導体関連向けやアフターマーケット向けが減少しました。

これらに為替レート変動による増加が加わり、米州の売上高は 276 億 4 百万円（前年同期比 7.6%増）となりました。営業利益は、米国の生産体制再編に伴うコスト増などにより 8 億 95 百万円（前年同期比 8.4%減）となりました。

### ③ 欧州

産業機械軸受の売上高は、風力発電向けや電機向けが増加しました。自動車部品は高出力型パワーステアリングが増加しましたが、採用車種のモデルチェンジに伴い従来型電動パワーステアリングは大幅に減少しました。精密機器関連製品は工作機械向けが順調に伸びたほか、一般産業向けが増加しました。

これらに為替レート変動による増加が加わり、欧州の売上高は 334 億 94 百万円（前年同期比 1.5%増）となりました。営業利益は、自動車部品の物量減などにより 18 億 88 百万円（前年同期比 11.5%減）となりました。

### ④ アジア

産業機械軸受の売上高は、アセアンや韓国の電機・情報機器向けが減少しましたが、中国が総じて好調で工作機械向け、一般機械向け、アフターマーケット向けなどが大幅に増加しました。自動車関連製品は、中国では日系及び地場の自動車メーカー向けのハブユニット軸受が順調に増加しました。精密機器関連製品は、韓国では半導体関連向けやアフターマーケット向けが減少しましたが、アセアン、中国では工作機械向け等が好調でした。

これらに為替レート変動による増加が加わり、アジアの売上高は 268 億 36 百万円（前年同期比 19.4%増）となりました。営業利益は、物量増効果や為替レート変動の影響により 28 億 11 百万円（前年同期比 47.9%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### ① 資産、負債、純資産の状況

総資産は、現金及び預金、有形固定資産、投資有価証券の増加等により、前期末と比べて 150 億 80 百万円増加し、8,308 億 68 百万円となりました。

負債は、社債の償還等により、前期末と比べて 45 億 24 百万円減少し、5,345 億 37 百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前期末と比べて 196 億 4 百万円増加し、2,963 億 31 百万円となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益 142 億 77 百万円、減価償却費 90 億 42 百万円、法人税等の支払 117 億 9 百万円等により 149 億 36 百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、成長が見込まれる分野への設備投資 82 億 10 百万円等により 84 億 5 百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは社債の償還による支出 100 億円や配当金の支払 46 億円等により 128 億 28 百万円の支出となりました。

これらの結果、当第 1 四半期末の現金及び現金同等物の残高は 686 億 82 百万円となり、前期末に比べ 46 億 36 百万円の減少となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 3 月期決算短信発表時（平成 19 年 5 月 11 日）に公表いたしました平成 20 年 3 月期連結業績予想（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）につきましては、変更ありません。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当第 1 四半期より、法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産の減価償却費については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更により営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 5. 四半期連結財務諸表等

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	当第1四半期 (平成19年6月30日現在)	前第1四半期 (平成18年6月30日現在)	前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)	比較増減 対前連結会計年度
(資産の部)				
流動資産	392,449	324,694	389,067	3,382
現金及び預金	73,185	47,643	68,354	4,831
受取手形及び売掛金	132,341	122,325	131,417	924
有価証券	29,361	11,662	40,339	△10,978
棚卸資産	106,768	102,807	105,043	1,725
繰延税金資産	12,709	12,528	10,190	2,519
その他の流動資産	39,636	29,499	35,481	4,155
貸倒引当金	△1,554	△1,773	△1,759	205
固定資産	438,419	418,222	426,721	11,698
有形固定資産	259,445	250,165	256,872	2,573
建物及び構築物	74,397	72,936	72,737	1,660
機械装置及び運搬具	125,786	118,625	124,679	1,107
土地	37,426	36,914	37,110	316
その他の有形固定資産	21,834	21,689	22,345	△511
無形固定資産	10,347	9,787	9,438	909
投資その他の資産	168,625	158,268	160,410	8,215
投資有価証券	118,374	113,568	112,352	6,022
長期貸付金	234	198	216	18
繰延税金資産	3,257	2,769	2,855	402
前払年金費用	39,453	34,611	38,063	1,390
その他の投資その他の資産	8,439	8,049	8,059	380
貸倒引当金	△1,133	△928	△1,138	5
資産合計	830,868	742,916	815,788	15,080

(単位 百万円)

科 目	当第 1 四半期 (平成 19 年 6 月 30 日現在)	前第 1 四半期 (平成 18 年 6 月 30 日現在)	前連結会計年度 (平成 19 年 3 月 31 日現在)	比較増減 対 前連結会計年度
(負債の部)				
流動負債	296,519	273,938	297,489	△970
支払手形及び買掛金	122,738	113,228	122,115	623
短期借入金	88,588	86,936	84,869	3,719
商業紙	—	5,000	—	—
社債	23,000	10,000	23,000	—
未払法人税等	5,919	6,120	11,183	△5,264
その他の流動負債	56,273	52,653	56,320	△47
固定負債	238,017	217,253	241,571	△3,554
社債	92,000	75,000	102,000	△10,000
長期借入金	45,847	45,601	45,687	160
繰延税金負債	43,767	39,845	39,536	4,231
退職給付引当金	40,972	42,538	39,893	1,079
役員退職慰労引当金	956	710	938	18
環境安全対策引当金	503	771	685	△182
その他の固定負債	13,969	12,786	12,830	1,139
負債合計	534,537	491,192	539,061	△4,524
(純資産の部)				
株主資本	272,558	244,690	262,736	9,822
資本金	67,176	67,176	67,176	—
資本剰余金	78,248	78,114	78,238	10
利益剰余金	131,267	103,618	121,441	9,826
自己株式	△4,133	△4,218	△4,119	△14
評価・換算差額等	8,576	△5,422	△311	8,887
その他有価証券評価差額金	39,341	36,535	36,548	2,793
為替換算調整勘定	△5,868	△18,866	△11,963	6,095
英国子会社等の退職給付債務処理累計額	△24,895	△23,091	△24,895	—
新株予約権	76	—	56	20
少数株主持分	15,118	12,455	14,245	873
純資産合計	296,331	251,723	276,727	19,604
負債、純資産合計	830,868	742,916	815,788	15,080

## ( 2 ) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	当第 1 四半期 自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日		前第 1 四半期 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日		前連結会計年度 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日		比 較 増 減 対 前第 1 四半期	
	金 額	対売上高 比 率 %	金 額	対売上高 比 率 %	金 額	対売上高 比 率 %	金 額	増減率
売 上 高	182,853	100.0	174,050	100.0	717,225	100.0	8,803	5.1
売 上 原 価	141,766	77.5	134,386	77.2	551,069	76.8	7,380	5.5
売 上 総 利 益	41,086	22.5	39,664	22.8	166,155	23.2	1,422	3.6
販売費及び一般管理費	26,292	14.4	24,886	14.3	103,772	14.5	1,406	5.7
営 業 利 益	14,794	8.1	14,778	8.5	62,383	8.7	16	0.1
営 業 外 収 益	2,645	1.4	2,371	1.4	9,783	1.3	274	11.5
受取利息及び配当金	979	0.5	908	0.5	2,425	0.3	71	7.9
持分法による投資利益	918	0.5	817	0.5	3,925	0.5	101	12.5
雑 益	746	0.4	646	0.4	3,431	0.5	100	15.5
営 業 外 費 用	2,997	1.6	3,407	2.0	14,571	2.0	△410	△12.0
支 払 利 息	1,604	0.9	1,243	0.7	5,473	0.7	361	29.0
雑 損	1,393	0.7	2,164	1.3	9,098	1.3	△771	△35.6
経 常 利 益	14,441	7.9	13,741	7.9	57,595	8.0	700	5.1
特 別 利 益	—	—	—	—	1,883	0.3	—	—
固定資産売却益	—	—	—	—	1,342	0.2	—	—
関係会社株式売却益	—	—	—	—	540	0.1	—	—
特 別 損 失	164	0.1	—	—	2,441	0.3	164	—
関係会社株式売却損	164	0.1	—	—	—	—	164	—
事業構造改善費用	—	—	—	—	2,441	0.3	—	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	14,277	7.8	13,741	7.9	57,037	8.0	536	3.9
法人税、住民税及び事業税	5,474	3.0	5,659	3.3	17,371	2.4	△185	△3.3
法人税等調整額	△511	△0.3	△678	△0.4	2,827	0.4	167	—
少数株主利益	558	0.3	382	0.2	1,985	0.3	176	46.0
四半期(当期)純利益	8,756	4.8	8,379	4.8	34,853	4.9	377	4.5

## (3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第 1 四半期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

(単位 百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日残高	67,176	78,238	121,441	△4,119	262,736
当 四 半 期 変 動 額					
四 半 期 純 利 益			8,756		8,756
関係会社の決算期変更 に伴う剰余金増加額			1,069		1,069
自 己 株 式 の 取 得				△38	△38
自 己 株 式 の 処 分		10		24	34
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)					
当 四 半 期 変 動 額 合 計	—	10	9,826	△14	9,822
平成 19 年 6 月 30 日残高	67,176	78,248	131,267	△4,133	272,558

	評 価 ・ 換 算 差 額 等				新株予約権	少 数 株 主 持 分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定	英国子会社等の 退職給付債務 処 理 累 計 額	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計			
平成 19 年 3 月 31 日残高	36,548	△11,963	△24,895	△311	56	14,245	276,727
当 四 半 期 変 動 額							
四 半 期 純 利 益							8,756
関係会社の決算期変更 に伴う剰余金増加額							1,069
自 己 株 式 の 取 得							△38
自 己 株 式 の 処 分							34
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)	2,793	6,094		8,887	20	873	9,781
当 四 半 期 変 動 額 合 計	2,793	6,094	—	8,887	20	873	19,604
平成 19 年 6 月 30 日残高	39,341	△5,868	△24,895	8,576	76	15,118	296,331

(注) 関係会社の決算期変更による剰余金増加額は、連結子会社 8 社が決算日を変更したことによるものであります(12 月 31 日から 3 月 31 日に変更しております)。

前第 1 四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)

(単位 百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成 18 年 3 月 31 日残高	67,176	78,097	94,333	△4,224	235,382
当 四 半 期 変 動 額					
四 半 期 純 利 益			8,379		8,379
関係会社の決算期変更 に伴う剰余金増加額			906		906
自 己 株 式 の 取 得				△35	△35
自 己 株 式 の 処 分		16		41	58
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)					
当 四 半 期 変 動 額 合 計	—	16	9,285	5	9,307
平成 18 年 6 月 30 日残高	67,176	78,114	103,618	△4,218	244,690

	評価・換算差額等				少数株主 持 分	純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定	英国子会社の 退職給付債務 処理累計額	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日残高	42,297	△18,871	△23,091	333	12,107	247,823
当 四 半 期 変 動 額						
四 半 期 純 利 益						8,379
関係会社の決算期変更 に伴う剰余金増加額						906
自 己 株 式 の 取 得						△35
自 己 株 式 の 処 分						58
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)	△5,761	5		△5,755	347	△5,408
当 四 半 期 変 動 額 合 計	△5,761	5	—	△5,755	347	3,899
平成 18 年 6 月 30 日残高	36,535	△18,866	△23,091	△5,422	12,455	251,723

(注) 関係会社の決算期変更による剰余金増加額は、連結子会社 40 社、持分法適用会社 3 社が決算日を変更したことによるものであります(主として 12 月 31 日から 3 月 31 日に変更しております)。

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	当第 1 四半期	前第 1 四半期	前連結会計年度
	自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 19 年 3 月 31 日
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	14,277	13,741	57,037
2. 減価償却費	9,042	8,162	35,316
3. 連結調整勘定償却額	—	171	—
4. のれん償却額	176	—	730
5. 貸倒引当金の増減額(減少:△)	△302	△147	△44
6. 退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	△1,427	△561	△11,010
7. 受取利息及び受取配当金	△979	△908	△2,425
8. 支払利息	1,604	1,243	5,473
9. 持分法による投資利益	△918	△817	△3,925
10. 関係会社株式売却益	—	—	△594
11. 関係会社株式売却損	164	—	—
12. 有形固定資産売却益	—	—	△1,342
13. 事業構造改善費用	—	—	1,903
14. 売上債権の増減額(増加:△)	2,603	△2,078	△7,884
15. 棚卸資産の増減額(増加:△)	1,202	△707	477
16. 仕入債務の増減額(減少:△)	△259	727	8,223
17. その他	1,251	3,513	△2,575
小 計	26,434	22,339	79,357
18. 利息及び配当金の受取額	1,748	3,075	7,339
19. 利息の支払額	△1,537	△1,497	△5,660
20. 法人税等の支払額	△11,709	△9,067	△16,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,936	14,850	64,153
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の純増減額(増加:△)	109	—	△10,220
2. 有価証券の取得による支出	—	—	△17,973
3. 有価証券の売却による収入	1,400	1,008	2,524
4. 有形固定資産の取得による支出	△8,210	△9,226	△39,062
5. 有形固定資産の売却による収入	365	169	2,020
6. 投資有価証券の取得による支出	△1,348	△307	△1,245
7. 投資有価証券の売却による収入	—	9	45
8. 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	—	1,861
9. 貸付金の貸付による支出	△77	△16	△285
10. 貸付金の回収による収入	36	25	124
11. その他	△680	△685	△2,391
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,405	△9,022	△64,600
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増減額(減少:△)	2,307	5,624	4,704
2. コマーシャルペーパーの純増減額	—	—	△5,000
3. 長期借入による収入	—	3,001	13,238
4. 長期借入金の返済による支出	△258	△627	△14,515
5. 社債の発行による収入	—	—	40,000
6. 社債の償還による支出	△10,000	△10,000	△10,000
7. 自己株式の取得による支出	△38	△16	△121
8. 配当金の支払額	△4,600	△3,228	△7,291
9. 少数株主への配当金の支払額	△245	△186	△435
10. その他	6	6	350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,828	△5,426	20,929
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	935	△120	969
V 現金及び現金同等物の増減額	△5,362	281	21,452
VI 現金及び現金同等物の期首残高	73,319	51,812	51,812
VII 連結子会社の決算期変更による増加高	726	54	54
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	68,682	52,148	73,319

## (5) セグメント情報

## 1. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

	当第 1 四半期				自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日		
	産業機械 軸受	自動車 関連製品	精密機器 関連製品	その他	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	56,562	103,221	16,393	6,675	182,853	—	182,853
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	5,583	5,583	(5,583)	—
計	56,562	103,221	16,393	12,259	188,437	(5,583)	182,853
営業費用	49,242	96,933	14,572	11,684	172,431	(4,372)	168,059
営業利益	7,320	6,288	1,821	574	16,005	(1,211)	14,794

(単位 百万円)

	前第 1 四半期				自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日		
	産業機械 軸受	自動車 関連製品	精密機器 関連製品	その他	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	51,994	97,665	18,146	6,244	174,050	—	174,050
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	5,301	5,301	(5,301)	—
計	51,994	97,665	18,146	11,546	179,352	(5,301)	174,050
営業費用	45,483	91,733	15,554	10,794	163,566	(4,293)	159,272
営業利益	6,510	5,931	2,592	751	15,786	(1,008)	14,778

## 2. 所在地別セグメント情報

(単位 百万円)

	当第 1 四半期					自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日	
	日 本	米 州	欧 州	ア ジ ア	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	102,318	27,407	31,703	21,424	182,853	—	182,853
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,125	196	1,791	5,412	34,526	(34,526)	—
計	129,444	27,604	33,494	26,836	217,379	(34,526)	182,853
営業費用	118,945	26,709	31,605	24,025	201,285	(33,226)	168,059
営業利益	10,499	895	1,888	2,811	16,094	(1,300)	14,794

(単位 百万円)

	前第 1 四半期					自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日	
	日 本	米 州	欧 州	ア ジ ア	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	99,263	25,514	31,564	17,708	174,050	—	174,050
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,192	133	1,436	4,767	32,528	(32,528)	—
計	125,455	25,647	33,000	22,476	206,579	(32,528)	174,050
営業費用	114,529	24,670	30,866	20,574	190,642	(31,369)	159,272
営業利益	10,925	976	2,133	1,901	15,937	(1,159)	14,778

## 3. 海外売上高

(単位 百万円)

	当第 1 四半期			
	自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日			
	米 州	欧 州	ア ジ ア	計
I 海外売上高	27,998	31,807	32,194	92,000
II 連結売上高				182,853
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 15.3	% 17.4	% 17.6	% 50.3

(単位 百万円)

	前第 1 四半期			
	自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日			
	米 州	欧 州	ア ジ ア	計
I 海外売上高	26,184	31,722	29,638	87,545
II 連結売上高				174,050
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 15.1	% 18.2	% 17.0	% 50.3

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)補足説明資料

1. 決算概要(連結)

(単位:百万円)	平成19年3月期					平成20年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	対前年同期比
売上高	174,050	175,216	181,304	186,655	717,225	182,853	105.1%
営業利益	14,778	15,237	16,870	15,498	62,383	14,794	100.1%
経常利益	13,741	14,015	17,014	12,825	57,595	14,441	105.1%
税引前四半期(当期)純利益	13,741	14,244	17,338	11,714	57,037	14,277	103.9%
四半期(当期)純利益	8,379	8,902	11,098	6,474	34,853	8,756	104.5%
一株当り四半期(当期)純利益(円)	15.52	16.49	20.54	11.98	64.53	16.20	—
連結子会社数(社)	83	82	81	82		82	—
国内	23	23	22	22		22	—
海外	60	59	59	60		60	—
期末従業員数(人)	23,140	23,259	23,371	23,413		23,661	—
国内	10,108	10,129	10,074	10,128		10,623	—
海外	13,032	13,130	13,297	13,285		13,038	—

<予想>

(単位:百万円)	平成20年3月期					
	上期予想	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
売上高	360,000	103.1%	385,000	104.6%	745,000	103.9%
営業利益	31,000	103.3%	37,000	114.3%	68,000	109.0%
経常利益	28,000	100.9%	35,500	119.0%	63,500	110.3%
税引前当期(中間)純利益	28,000	100.1%	35,500	122.2%	63,500	111.3%
当期(中間)純利益	17,500	101.3%	21,500	122.4%	39,000	111.9%

平成19年3月期決算短信発表時(平成19年5月11日)に公表いたしました平成20年3月期連結業績予想(中間期・通期)につきましては、変更ありません。

2. 事業の種類別セグメント売上高

(単位:百万円)	平成19年3月期					平成20年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	対前年同期比
産業機械軸受	51,994	53,554	54,362	56,428	216,338	56,562	108.8%
自動車関連製品	97,665	94,566	101,096	104,536	397,863	103,221	105.7%
精密機器関連製品	18,146	20,763	19,501	19,309	77,719	16,393	90.3%
その他	11,546	11,035	11,309	11,226	45,116	12,259	106.2%
消去又は全社	△ 5,301	△ 4,705	△ 4,962	△ 4,844	△ 19,812	△ 5,583	—
合計	174,050	175,216	181,304	186,655	717,225	182,853	105.1%

<予想>

(単位:百万円)	平成20年3月期					
	上期予想	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
産業機械軸受	112,400	106.5%	120,400	108.7%	232,800	107.6%
自動車関連製品	199,900	104.0%	210,300	102.3%	410,200	103.1%
精密機器関連製品	35,000	90.0%	41,500	106.9%	76,500	98.4%
その他	22,700	100.5%	22,800	101.2%	45,500	100.9%
消去又は全社	△ 10,000	—	△ 10,000	—	△ 20,000	—
合計	360,000	103.1%	385,000	104.6%	745,000	103.9%

3. 事業の種類別セグメント営業利益

(単位:百万円)	平成19年3月期					平成20年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	対前年同期比
産業機械軸受	6,510	7,058	7,920	8,063	29,551	7,320	112.4%
自動車関連製品	5,931	4,897	6,021	5,838	22,687	6,288	106.0%
精密機器関連製品	2,592	3,401	3,220	2,327	11,540	1,821	70.3%
その他	751	552	687	408	2,398	574	76.4%
消去又は全社	△ 1,008	△ 671	△ 977	△ 1,139	△ 3,795	△ 1,211	—
合計	14,778	15,237	16,870	15,498	62,383	14,794	100.1%

<予想>

(単位:百万円)	平成20年3月期					
	上期予想	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
産業機械軸受	15,900	117.2%	17,500	109.5%	33,400	113.0%
自動車関連製品	11,900	109.9%	13,300	112.2%	25,200	111.1%
精密機器関連製品	4,300	71.8%	7,300	131.6%	11,600	100.5%
その他	1,200	92.1%	1,300	118.7%	2,500	104.3%
消去又は全社	△ 2,300	—	△ 2,400	—	△ 4,700	—
合計	31,000	103.3%	37,000	114.3%	68,000	109.0%

#### 4. 設備投資、減価償却費

(単位:百万円)	平成19年3月期					平成20年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	対前年同期比
設備投資	7,463	8,746	7,425	14,055	37,689	8,247	110.5%
減価償却費	8,162	8,747	9,060	9,347	35,316	9,042	110.8%

#### <予想>

(単位:百万円)	平成20年3月期			
	上期予想	下期予想	通期予想	対前期比
設備投資			46,500	123.4%
減価償却費			37,800	107.0%

(注1)設備投資額の平成20年3月期予想は、有形固定資産のみへの投資額。

(注2)減価償却費の平成20年3月期予想は、有形固定資産のみの減価償却費。

#### 5. 研究開発費

(単位:百万円)	平成19年3月期					平成20年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	対前年同期比
研究開発費	2,258	2,523	2,485	2,834	10,100	2,318	102.7%

#### <予想>

(単位:百万円)	平成20年3月期			
	上期予想	下期予想	通期予想	対前期比
研究開発費			10,500	104.0%

#### 6. 為替換算レート

(単位:円)	平成19年3月期					平成20年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	通期想定
期中平均レート							
US\$	114.34	116.25	117.56	119.59	116.93	120.72	115.00
ユーロ	144.02	148.30	151.96	157.13	150.35	162.61	150.00

(単位:円)	平成19年3月期					平成20年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	通期想定
期末レート							
US\$	115.24	117.90	119.11	118.05	118.05	123.26	115.00
ユーロ	146.00	149.77	156.50	157.33	157.33	165.64	150.00

以上